

平成20年10月7日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

文学部文化接触研究会  
日仏露国際ワークショップ「文化の翻訳 / 翻訳の文化」を開催

熊本大学文学部文化接触研究会では、地域やジャンルを越えるさまざまな文化事象について、分野横断的な研究活動を行っています。

今回のワークショップは、複数の言語や文化を媒介する「翻訳」に焦点を当て、日本・フランス・ロシアを事例に「翻訳」をめぐる諸問題を考えることが目的です。比較文学や西洋古典文学研究の第一人者の沓掛良彦東京外国語大学名誉教授をお迎えして講演会を行うほか、国内外から研究者が参加して、発表を行う予定です。発表の使用言語は、すべて日本語です。

つきましては、広く一般の方にお知らせしていただきますよう、よろしくお願いたします。

記

【開催日】平成20年11月2日(日)～3日(祝) 13:00～17:00

【場 所】熊本大学 くすの木会館レセプションルーム(黒髪北地区)

【対象者】どなたでも

【プログラム】

11月2日(日)

[基調講演]「東西文化における翻訳の諸相」 沓掛 良彦(東京外国語大学名誉教授)

[発 表]「現代における文学の翻訳と異文化理解の関係性 - 日本文学のロシア語訳を例に」

マイヤ ゲラシモワ(ロシア科学アカデミー東洋学研究所研究員)

「少女たちの<ロシア> - 明治期の雑誌を中心に」

溝淵 園子(熊本大学文学部准教授)

11月3日(祝)

[発 表]「現代フランス文学における日本」

マルク コベール(パリ13大学准教授)

「日本における文字および表象としてのアルファベット表記」

グエナエル ガニエ<sup>しょうち</sup>-昇地(熊本大学文学部講師)

「ドービニエ『悲愴曲』の翻訳をめぐる」

濱田 明(熊本大学文学部准教授)

申込不要、参加費無料です。

詳細は、熊本大学ホームページに掲載しています。 <http://www.kumamoto-u.ac.jp/>

～お問い合わせ～

熊本大学文学部	濱田研究室	TEL: 096-342-2888
熊本大学文学部	溝淵研究室	TEL: 096-342-2335